

自信と誇りをもって！

3月23日(水)、本校体育館において、ご来賓の皆様をはじめ、保護者やご家族の皆様、学習支援をいただいた地域の皆様など100名を超える方々のご臨席のもと、卒業証書授与式が盛大に行われました。

小学校入学の年、状況を把握できないままに避難生活を余儀なくされた16名の子どもたちですが、こんなにも多くの皆様にあたたかい祝福を受けながら、りっぴに卒業証書を受け取ることができました。壇上に立つ一人一人の凛とした姿に感動しました。多くの皆様のこれまでのご支援、ご協力に心から感謝申し上げます。

なお、子どもたちへ送る言葉や皆様への感謝の思いにつきましては、「校長式辞」(抜粋)をご覧ください。



校長式辞(抜粋) . . . 本校を巣立った四千六百名を超える先輩とともに、卒業生として名前を刻む十六名のみなさん、卒業おめでとう。

みなさんが入学したこの場所で卒業式ができるという当たり前のことを改めてうれしく感じています。ただ今、手渡しました卒業証書は、みなさん一人一人が六年間を一生懸命に学んできた証です。自分が頑張ってきたことを思い出しながら、この喜びをしっかりと噛みしめてください。

そして、いつも温かく支えてくれるお父さんやお母さんをはじめ、ご家族や先生方、まわりの多くの方への「ありがとうございます」という感謝の気持ちを決して忘れてはなりません。 . . . 『元氣・本氣・根氣』のスローガンのもと、着実に自らを成長させてきました。家族や地域のみなさんへたくさんの元氣や勇気を届けた運動会、大きな感動を与えた学習発表会、陸上大会では、優勝者三名を含む約半数が入賞するという大活躍でした。 . . . 下級生のだれもがみなさんの背中を見て頑張ることができたのです。一人一人が古道小学校になくてはならない存在だったのです。創立百四十二年という歴史と伝統を見事に引き継いできたことに、自信と誇りを持って力強い一歩を踏み出してください。 . . . 『道は近くても行かなければ到達せず。事は小さくても行わなければ成就しない』という言葉をご贈ります。目の前に見える所でも歩み出さなければ行き着くことができないように、どんなに小さな事でもやらなければ成し遂げることはできないということです。どうか、努力を惜しまないでください。学び続けてください。そして、激動の小学校六年間を体験したみなさんだからこそ、人の心の痛みが分かり、社会やだれかの役に立つことに喜びを感じる人に、ぜひともなっってほしいと思います。 . . . 保護者のみなさまにおかれましては、お子様のご卒業誠におめでとうございます。 . . . さまざまな困難がある中でも、子どもたちを毎日、明るく学校へ送り出していたいただいたことや、学校への惜しみないご支援、ご協力に對しまして、改めて深く御礼を申し上げます。 . . . 地域の皆様には、いつも温かく子どもたちを見守り、地域の先生として、「古道」という自分の居場所に自信と誇りが持てる子どもたちを育てていただいておりますことに心から感謝を申し上げます。卒業生のみなさんの「前途に光明あれ」と念願し、式辞といたします。

平成二十八年三月二十三日 田村市立古道小学校長 根内喜代重

ずーっと応援しています！

〈すずらん坂でお見送り〉



6年生と一緒に！

〈校長室で会食 2.29(月)～3.10(木)〉

6年生が4名ずつ4日間にわたり、校長先生と会食をしました。ソファに腰をかけ、ゆったりとした食事です。笑い声が校長室に響きわたり、楽しい時間はあっという間に過ぎました。雑談の中にも、心に残っている思い出や中学生になる希望や不安、将来の夢などの話題もあり、貴重なひとときでした。



〈先生チームとサッカーの試合 3.16(水)～22(火)〉

昼休みの時間を利用しての対戦です。初日、6年生は男女混合の2チームに分かれ、5分間ずつ交代で試合をしました。結果は、先生チーム(男)の勝利でした。「リベンジをしたい。」という子どもたちの申し出で、次の日も行うことになり、女性の先生も参加しました。子どもたちも普段以上に頑張り、4日間にわたって汗を流し、とても有意義な時間でした。



〔ローガン先生もプレーしました〕

〈校長先生の授業 3.22(火)〉



テーマは、昨年度同様「夢に向かって」です。長者番付世界1位のマイクロソフト社の共同創業者ウィリアム・ヘンリー・"ビル"・ゲイツ3世を取り上げて、彼は「資産家であると同時に倹約家であること」、「ビル&メリンダ・ゲイツ財団をつくって、途上国のエイズ、マラリア、結核の根絶や教育、貧困、リテラシーの水準の改善などに多額の寄付をしていること」などととともに、その力のもとが「小さい頃の体験や読書量である」と、彼自身が述べていることを紹介しました。その後、楽天イーグルス嶋選手などからのメッセージカードを伝達し、応援してくれる人たちの思いを胸に頑張っていくことを確認しました。

運転手さん、ありがとうございました！

3.22(火)朝、11月から自主的に「あいさつ運動」を行ってきた6年生がスクールバスの運転手さんに感謝の意をお伝えし、記念写真を撮りました。

暖かい春を元気に迎えられるのは、寒い冬を頑張ってきた6年生のお陰でもあります。



『楽しい学校生活があるのは、運転手さんの安全な送迎のお陰です。ありがとうございました。』

消防庁長官賞受賞、おめでとう！ 〈古道小学校少年消防クラブ〉

うれしいニュースです。本校の少年消防クラブが「優良な少年消防クラブ」として、「消防庁長官賞」を受賞しました。表彰式は、3月25日(金)にホテルグランドアーク半蔵門(東京都千代田区)で行われ、代表児童の5年 高橋公太君、高橋公助さん(引率保護者)、校長が郡山消防署担当者とともに出席しました。

この賞は、「少年消防クラブ員の意識高揚とクラブ活動の活性化を図る」ために昭和29年より継続して実施しています。



〔土屋正忠総務副大臣あいさつ〕

主な受賞理由は、昭和58年設立で32年間という長年の活動実績とともに、仮校舎への避難、学校再開などの困難な状況の中でも継続して活動してきたことなどが認められたそうです。保護者のみなさんの中にも、少年消防クラブ員として活動した方がいらっしゃると思います。設立当時に法被をご寄付いただいた吉田義四郎様をはじめ、これまで活動実績を積み上げてきた諸先輩、地域や関係者の皆様のご尽力に深く感謝を申し上げます。



